

2011年3月期 第2四半期 決算説明会

2010年11月11日

 **古河機械金属株式会社**

* 本資料の予想につきましては、説明会開催日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

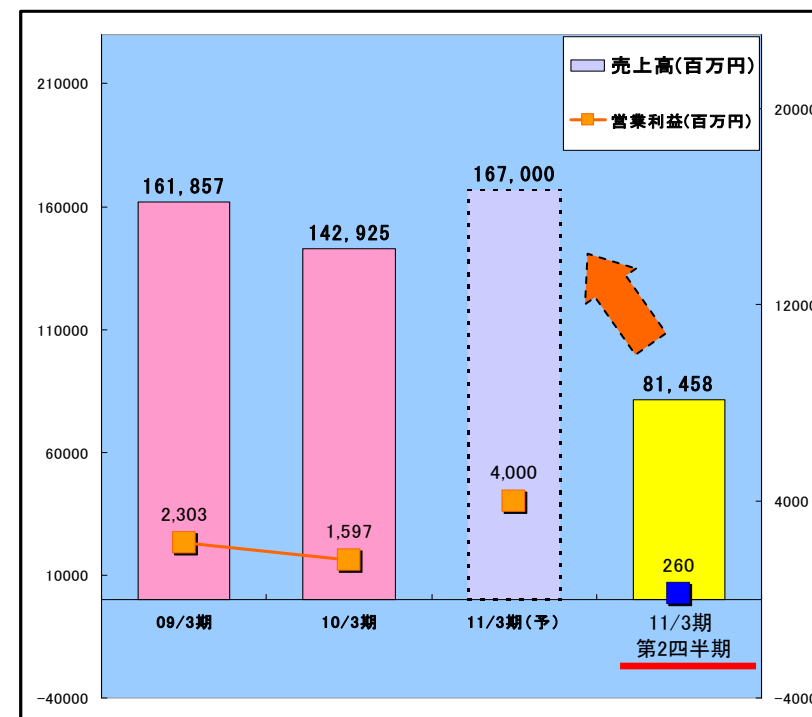
〔業績〕

(単位:百万円)

	10年3月期 第2四半期	11年3月期 第2四半期	対前年同期 増減	10年3月期	11年3月期 予想	対10/3期 増減
売上高	61,378	81,458	20,080	142,925	167,000	24,074
営業利益	△504	260	765	1,597	4,000	2,402
経常利益	△1,134	△629	504	111	1,500	1,388
当期純利益	△839	△236	602	585	600	14

〔財務状況〕

		10年3月期	11年3月期 第2四半期	対10/3期 増減
総資産	百万円	204,774	199,538	△5,235
純資産	百万円	50,855	47,513	△3,341
自己資本比率	%	23.9	22.9	△1.0
1株当たり純資産	円	120.96	113.05	△7.91



部門別業績及び予想(連結)

〔売上高〕

(単位:百万円)

	10年3月期 第2四半期	11年3月期 第2四半期	対10/3期増減	対10/3期比
機械部門	19,416	22,524	3,107	116%
（産業機械）	(4,830)	(4,562)	(△268)	94%
（開発機械）	(9,643)	(11,551)	(1,908)	120%
（ユニック）	(4,941)	(6,410)	(1,468)	130%
金属部門	30,912	39,811	8,898	129%
電子化成品部門	5,029	6,361	1,332	126%
（電子）	(2,588)	(3,876)	(1,288)	150%
（化成品）	(2,440)	(2,485)	(44)	102%
塗料部門(※)	—	7,578	7,578	—
不動産部門	1,081	848	△232	78%
燃料部門	4,520	3,934	△586	87%
その他	418	399	△18	95%
合計	61,378	81,458	20,080	133%

(単位:百万円)

10年3月期	11年3月期予想	対10/3期増減	対10/3期比
44,313	50,300	5,986	114%
(12,783)	(13,600)	(816)	106%
(20,386)	(21,900)	(1,513)	107%
(11,142)	(14,800)	(3,657)	133%
71,132	77,800	6,667	109%
10,995	12,300	1,304	112%
(5,969)	(7,200)	(1,230)	121%
(5,025)	(5,100)	(74)	101%
3,692	15,200	11,507	412%
2,043	1,600	△443	78%
9,893	9,000	△893	91%
854	800	△54	94%
142,925	167,000	24,074	117%

〔営業利益〕

(単位:百万円)

	10年3月期 第2四半期	11年3月期 第2四半期	対10/3期増減
機械部門	△2,164	△818	1,346
（産業機械）	(△78)	(△246)	(△167)
（開発機械）	(△1,350)	(△422)	(927)
（ユニック）	(△735)	(△149)	(586)
金属部門	1,324	△7	△1,332
電子化成品部門	58	885	827
（電子）	(45)	(770)	(725)
（化成品）	(12)	(114)	(101)
塗料部門(※)	—	△21	△21
不動産部門	600	344	△256
燃料部門	△21	△39	△17
その他	△195	△56	138
消去又は全社	△107	△25	82
合計	△504	260	765

(単位:百万円)

10年3月期	11年3月期予想	対10/3期増減
△3,022	1,480	4,502
(433)	(580)	(146)
(△2,584)	(190)	(2,774)
(△870)	(710)	(1,580)
3,224	570	△2,654
761	1,490	728
(657)	(1,240)	(582)
(104)	(250)	(145)
△19	50	69
1,128	590	△538
△29	△30	0
△376	△85	291
△69	△65	4
1,597	4,000	2,402

※09/12に㈱トウペ（塗料事業）を連結子会社化

部門別業績(連結)の主な増減説明

〔売上高〕

(単位:百万円)

	10年3月期 第2四半期	11年3月期 第2四半期	対10/3期増減	主な増減説明
機械部門	19,416	22,524	3,107	
(産業機械)	(4,830)	(4,562)	(△268)	前年度受注減の影響による橋梁売上減
(開発機械)	(9,643)	(11,551)	(1,908)	アジア・北米等出荷増による海外売上17億円増
(ユニック)	(4,941)	(6,410)	(1,468)	国内トラック出荷台数増加に伴い国内売上11億円増
金属部門	30,912	39,811	8,898	銅、金の価格上昇により売上増
電子化成品部門	5,029	6,361	1,332	
(電子)	(2,588)	(3,876)	(1,288)	高純度金属元素等の結晶製品、コア・コイルの出荷増による売上増
(化成品)	(2,440)	(2,485)	(44)	
塗料部門(※)	—	7,578	7,578	
不動産部門	1,081	848	△232	古河ビル建替のためテナントが退去し賃貸収入減少
燃料部門	4,520	3,934	△586	需要減退に伴う販売数量減による売上減
その他	418	399	△18	
合計	61,378	81,458	20,080	

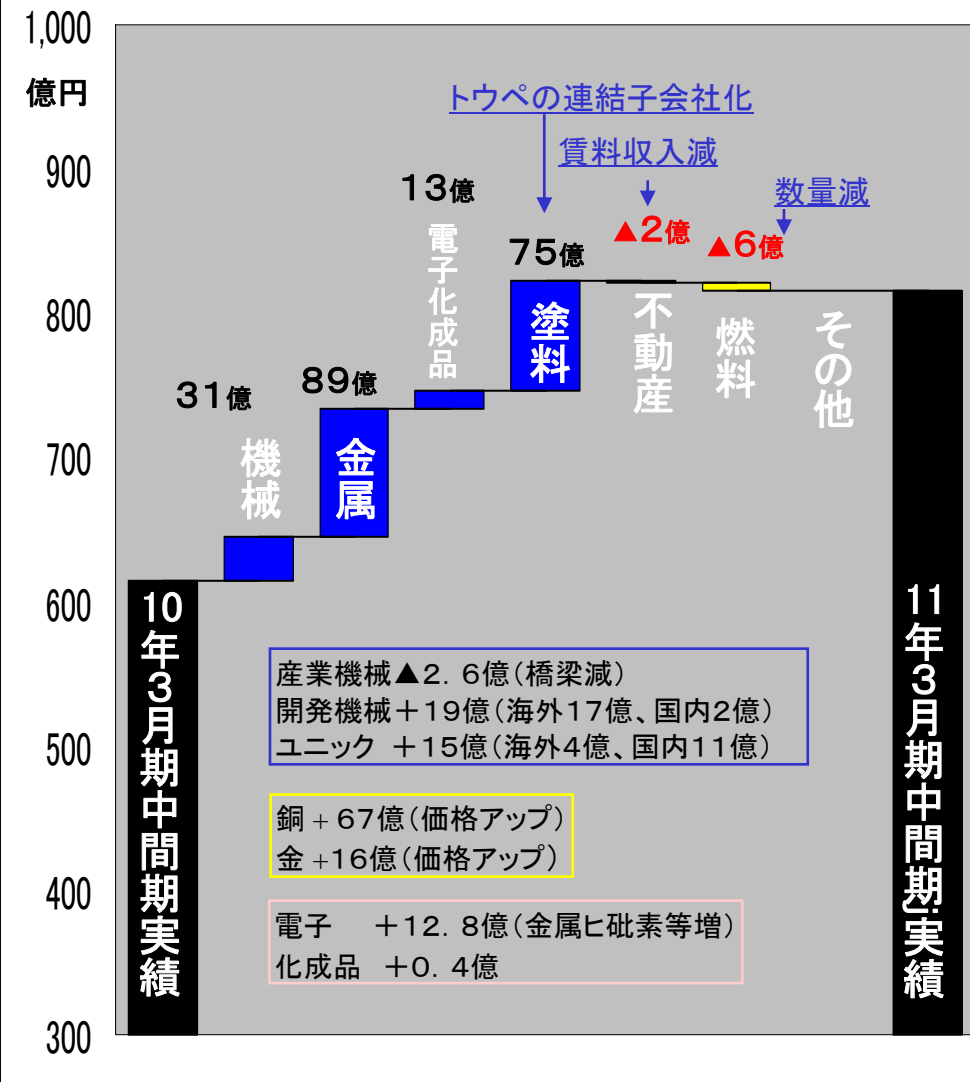
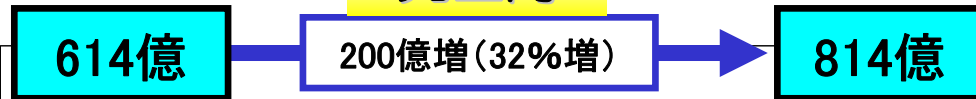
〔営業利益〕

(単位:百万円)

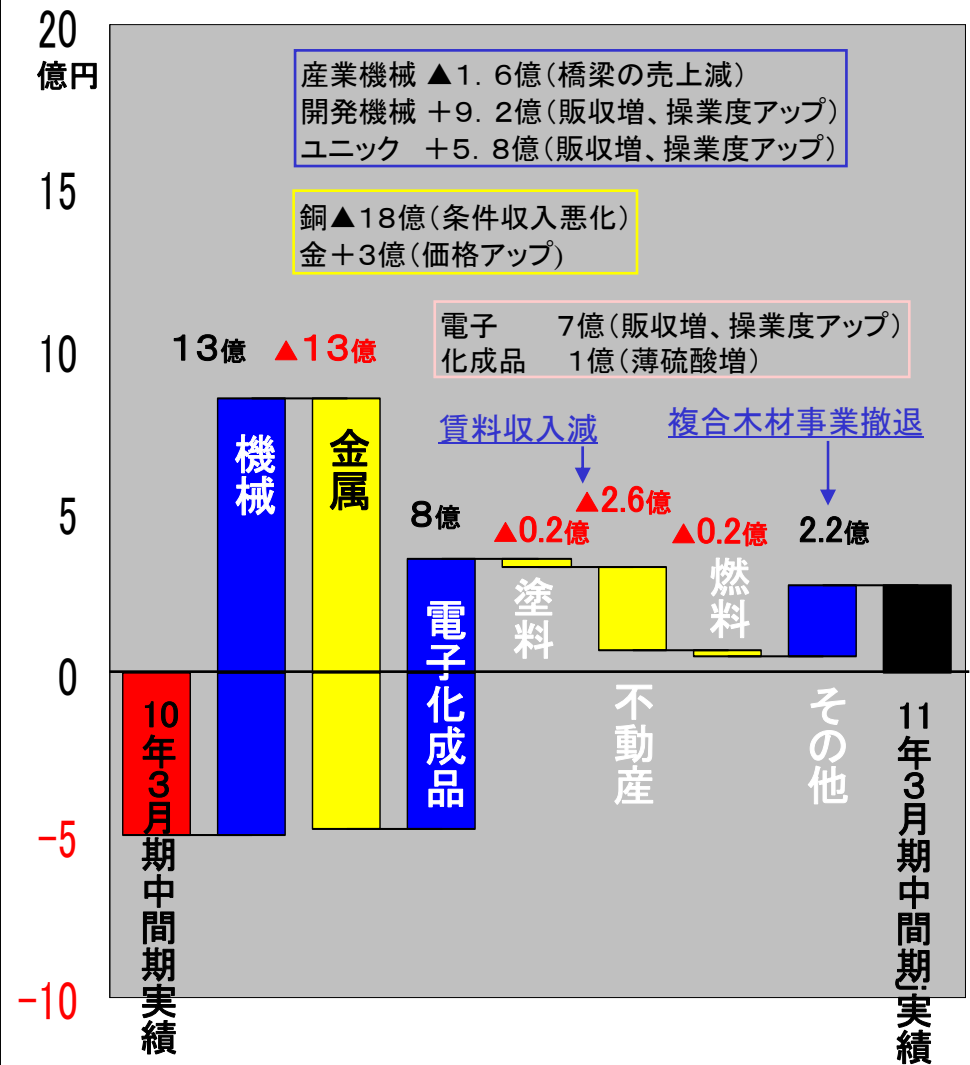
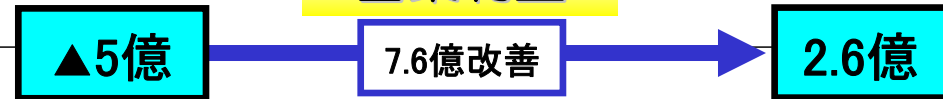
	10年3月期 第2四半期	11年3月期 第2四半期	対10/3期増減	主な増減説明
機械部門	△2,164	△818	1,346	
(産業機械)	(△78)	(△246)	(△167)	売上減による利益減
(開発機械)	(△1,350)	(△422)	(927)	出荷増による損益改善
(ユニック)	(△735)	(△149)	(586)	出荷増による損益改善
金属部門	1,324	△7	△1,332	円高、買鉱条件悪化に伴う利益減
電子化成品部門	58	885	827	
(電子)	(45)	(770)	(725)	売上増並びに工場操業度改善による利益増
(化成品)	(12)	(114)	(101)	
塗料部門(※)	—	△21	△21	
不動産部門	600	344	△256	売上減による利益減
燃料部門	△21	△39	△17	
その他	△195	△56	138	不採算であった複合木材事業の撤退(前期末)により損失幅縮小
消去又は全社	△107	△25	82	
合計	△504	260	765	

※2009年12月に㈱トウペ(塗料事業)を連結子会社化

売上高



営業利益



(単位:百万円)

	10/3月期 第2四半期	11/3月期 第2四半期	対10/3期増減
売上高	61,378	81,458	20,080
売上原価	55,086	72,858	17,771
売上総利益	6,292	8,600	2,308
販売費及び一般管理費	6,797	8,339	1,542
営業利益	△504	260	765
営業外収益	777	608	△169
受取配当金	160	260	100
その他	617	347	△269
営業外費用	1,407	1,499	91
支払利息	824	782	△41
その他	583	716	133
経常利益	△1,134	△629	504
特別利益	29	219	189
固定資産売却益	29	71	42
事業譲渡益	-	135	135
その他	0	12	12
特別損失	280	417	137
固定資産除売却損	73	87	14
減損損失	202	100	△102
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	109	109
その他	4	120	115
税金等調整前当期純利益	△1,385	△828	557
法人税、住民税及び事業税	106	206	100
法人税等調整額	△682	△773	△91
少数株主利益(△損失)	29	△25	△54
当期純利益	△839	△236	602

トウペ連結子会社化による増7,578百万円

トウペ連結子会社化による増1,352百万円

保険事業譲渡に伴う利益

連結貸借対照表

(単位:百万円)

区分	10年3月期	11年3月期 第2四半期	対10/3期増減
資産の部			
流動資産	82,617	81,987	△629
固定資産	122,157	117,551	△4,605
有形固定資産	87,644	86,605	△1,038
無形固定資産	964	906	△57
投資その他の資産	33,549	30,039	△3,509
資産合計	204,774	199,538	△5,235
負債の部			
流動負債	73,732	71,743	△1,989
固定負債	80,185	80,281	95
負債合計	153,918	152,025	△1,893
純資産の部			
株主資本	44,850	44,672	△178
資本金	28,208	28,208	-
利益剰余金	16,687	16,509	△177
自己株式	△45	△45	△0
評価・換算差額等	4,035	1,016	△3,018
少数株主持分	1,969	1,824	△145
純資産合計	50,855	47,513	△3,341
負債純資産合計	204,774	199,538	△5,235

原材料及び貯蔵品の減、上場株式の株価下落による投資有価証券の減等による資産の減少

有利子負債の減等による負債の減少

その他有価証券評価差額金の減少等

■有利子負債

(単位:百万円)

	10年3月期	11年3月期 第2四半期	対10/3期増減
短期	13,077	12,856	△220
長期	81,637	79,433	△2,203
有利子負債合計	94,714	92,290	△2,424

11年3月期業績予想(連結)と主な増減説明

(単位:百万円)

	10年3月期	11年3月期 予想	対10/3期 増減
売上高	142,925	167,000	24,074
営業利益	1,597	4,000	2,402
経常利益	111	1,500	1,388
当期純利益	585	600	14

〔売上高〕

(単位:百万円)

	11年3月期 予想	対10/3期 増減	主な増減説明
機械部門	50,300	5,986	
（産業機械）	(13,600)	(816)	ポンプの売上増
（開発機械）	(21,900)	(1,513)	中国、中近東、東南アジア等を中心とした拡販
（ユニック）	(14,800)	(3,657)	アジアを中心とした海外の拡販および国内の需要増
金属部門	77,800	6,667	銅の販売数量増加および金属価格の上昇による売上増
電子化成品部門	12,300	1,304	
（電子）	(7,200)	(1,230)	高純度金属と素等の結晶製品の出荷増
（化成品）	(5,100)	(74)	
塗料部門(※)	15,200	11,507	
不動産部門	1,600	△443	日本橋室町東地区再開発に伴う古河ビル建替による賃貸収入減少
燃料部門	9,000	△893	販売数量減による売上減
その他	800	△54	
合計	167,000	24,074	

〔営業利益〕

(単位:百万円)

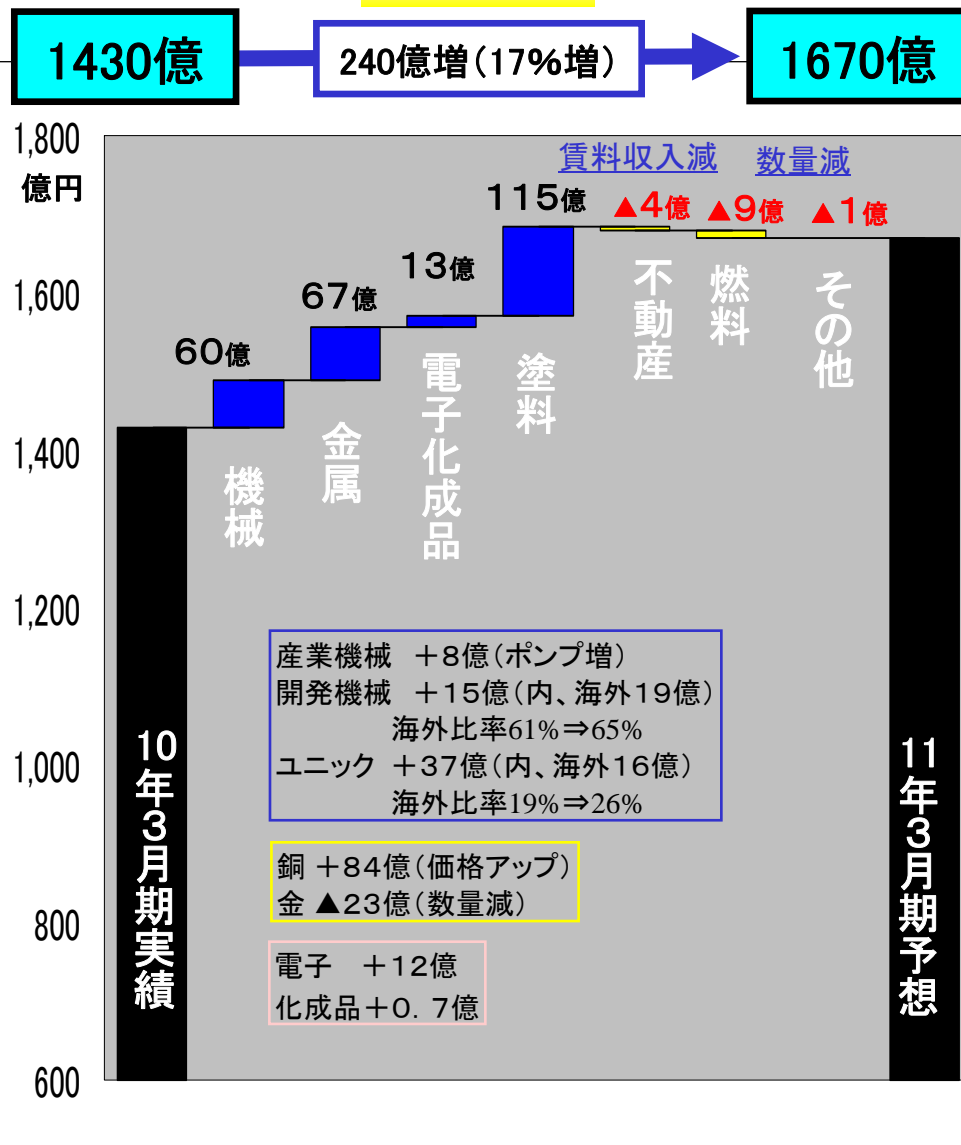
	11年3月期 予想	対10/3期 増減	主な増減説明
機械部門	1,480	4,502	
（産業機械）	(580)	(146)	売上増による利益増
（開発機械）	(190)	(2,774)	販売製品構成比の変化、操業度アップ、コストダウンによる利益増
（ユニック）	(710)	(1,580)	売上増および操業度アップ、コストダウンによる利益増
金属部門	570	△2,654	売値と原料費の価格差減少並びに円高・買値条件の悪化による採算悪化
電子化成品部門	1,490	728	
（電子）	(1,240)	(582)	売上増による利益増
（化成品）	(250)	(145)	
塗料部門(※)	50	69	
不動産部門	590	△538	古河ビル建替による賃貸収入減少による利益減
燃料部門	△30	0	
その他	△85	291	不採算であった複合木材事業の撤退(前期末)により損失幅縮小
消去又は全社	△65	4	
合計	4,000	2,402	

〔前提条件〕

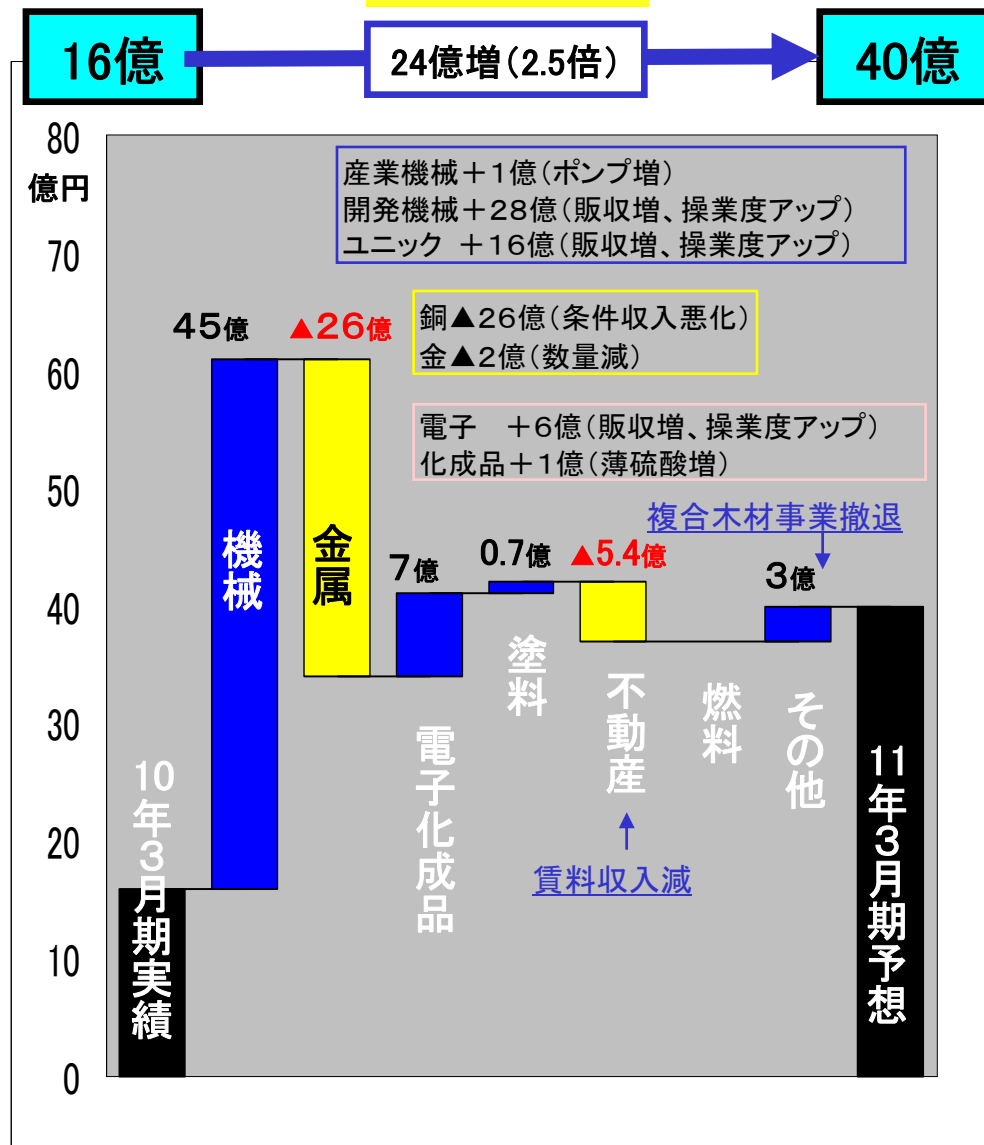
	11年3月期 上期実績	11年3月期 下期想定
銅 価	7,135 \$ / トン	8,000 \$ / トン
為 替	88.9円 / \$	83.0円 / \$

※2009年12月に㈱トウベ（塗料事業）を連結子会社化

売上高



営業利益



(参考) 部門別半期決算推移

(上期)

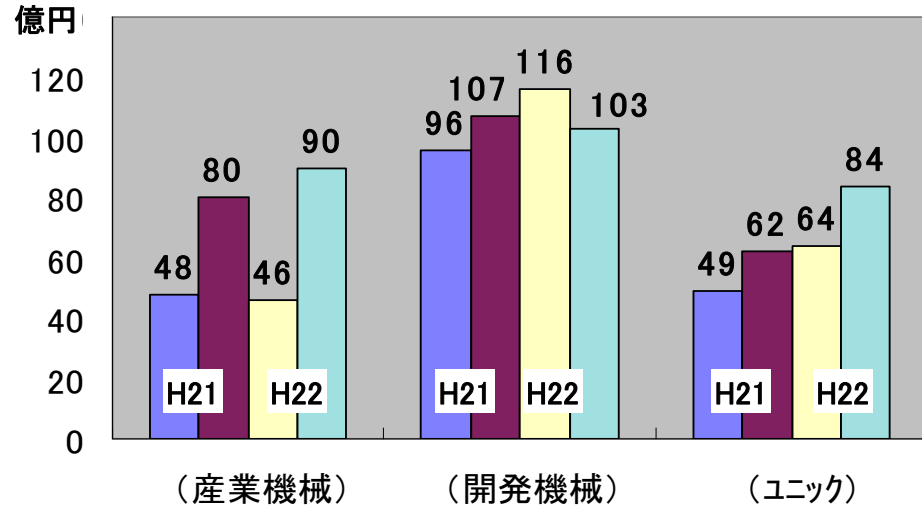
売上高

(通期)

815億

下期見込み 855億

1670億



(上期)

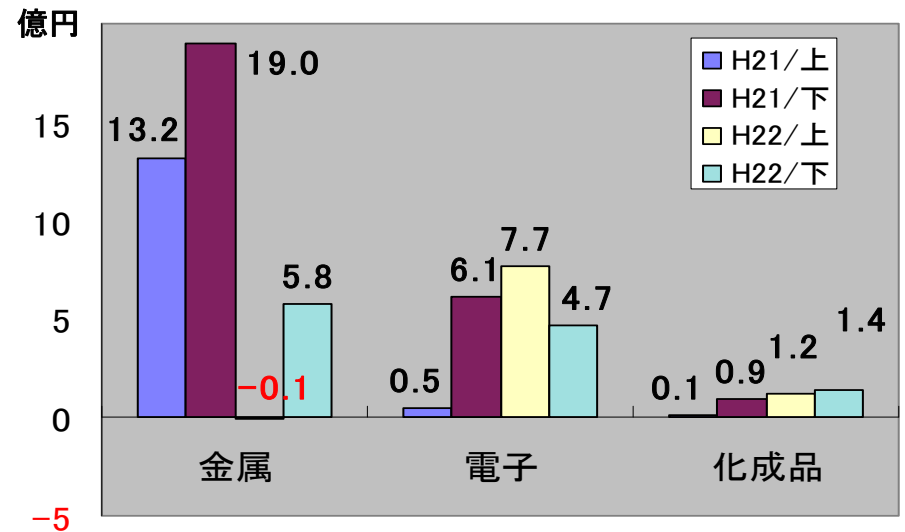
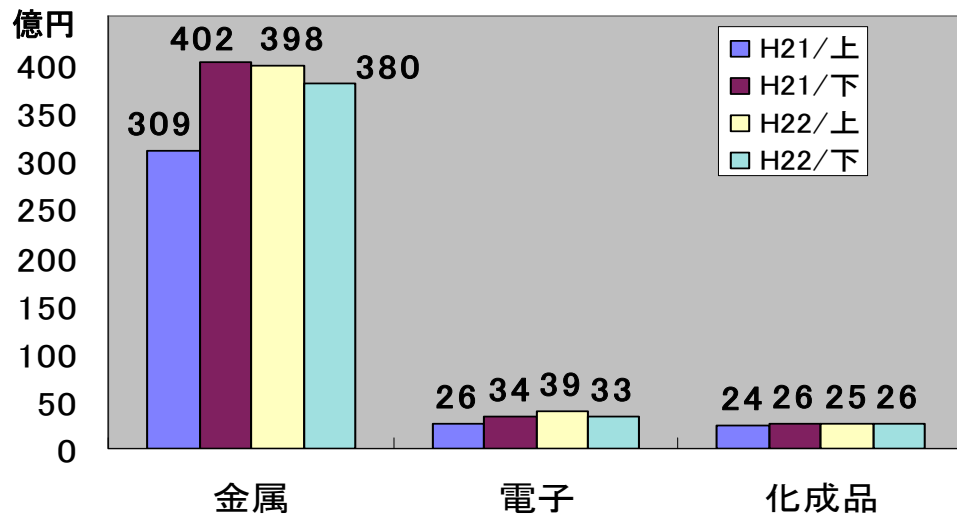
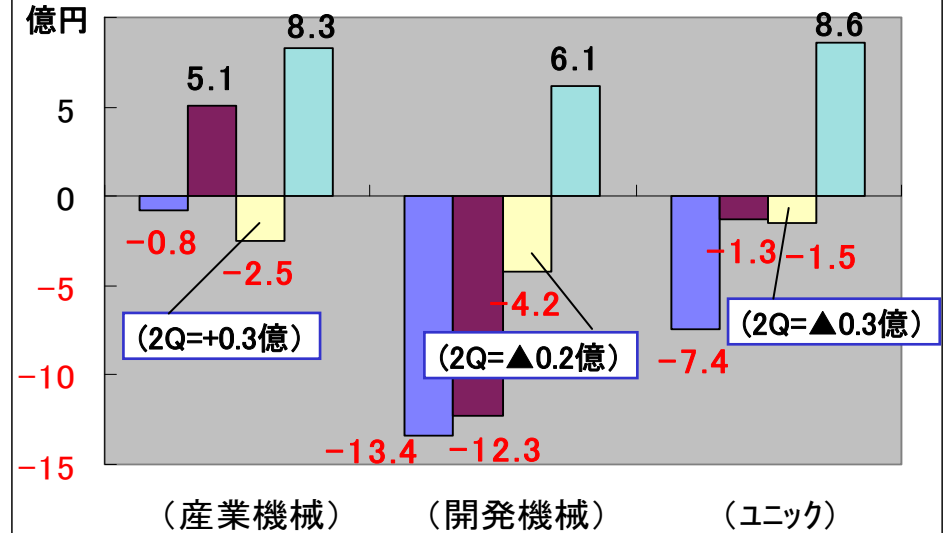
営業利益

(通期)

2.6億

下期見込み 37.4億

40億



設備投資の状況(連結)

(単位:百万円)

設備投資額	09年3月期	10年3月期		11年3月期	
		(第2四半期)	(通年)	(第2四半期)	(通年予想)
機械部門	1,736	/	740	/	650
金属部門	297		425		250
電子化成品部門	1,465		259		400
塗料部門	-		219		150
不動産部門	215		225		600
燃料部門その他	643		679		450
設備投資 合計	4,357		1,269		2,545

減価償却費の状況(連結)

減価償却費	3,144	1,615	3,243	1,643	3,400
-------	-------	-------	-------	-------	-------

研究開発費の状況(連結)

研究開発費	1,751	949	1,861	1,219	2,200
-------	-------	-----	-------	-------	-------

金属製品・為替の状況(連結)

		09年3月期	10年3月期		11年3月期	
			(第2四半期)	(通期)	(第2四半期)	(第3,4四半期想定)
銅海外相場(平均)	¢/ポンド	266.0	238.6	276.7	323.6	362.9
	\$/トン	5,864	5,261	6,101	7,135	8,000
円相場 対米ドル平均(円/\$)		100.54	95.49	92.85	88.94	83.00
《古河メタルリソース(株)生産販売》		09年3月期	10年3月期		11年3月期	
			(第2四半期)	(通期)	(第2四半期)	(通年予想)
銅 生産量(t)		90,023	40,575	84,455	46,864	92,095
銅 販売量(t)		88,989	44,813	89,456	45,903	90,834

需要低迷による減産
(△10%)

買鉱条件悪化による
減産(△3%)

減産継続
(△3%)

従業員の状況(連結)

	08年3月末	09年3月末	10年3月末	10年9月末	対10/3末増減
人員(名)	2,286	2,290	2,670	2,704	34

ロックドリルの中国市場への展開

■ スタッフの拡充

- ・前年比2倍強の増員(21→46名、内日本人2→9名)

■ 未設定地域への代理店拡充

- ・油圧ブレーカ23店(4直轄市19省4自治区)
- ・クローラドリル12店(1直轄市14省5自治区)

■ 技術教育による代理店のサービス体制強化

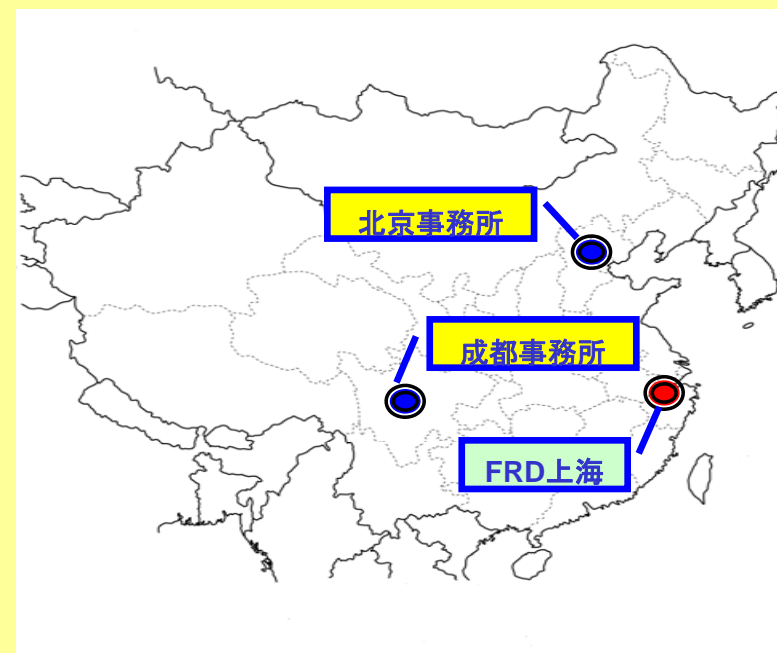
- ・技術講習実施(上期10回実施、下期は20回予定)
- ・FRD上海にトレーニンググループを新設(11月完成)

■ 日系建機メーカーとの連携

- ・推奨アタッチメントメーカーとして指定(建機3社)

■ 現地調達 & 組立によるコスト削減

- ・ブレーカ組立工場を建設(11月完成)
- ・ブレーカの現地適合機種を開発・発売
- ・現地調達率70%を目指す



フルカワロックドリル上海
(FRD上海)

その他海外重点地域への展開

東南アジア、インド、中近東、中南米、北米を重点地域と定め拡販

■油圧ブレーカ

- ・競争力のある大型機を中心に展開
- ・市場規模が大きい中型機は特にサウジアラビア、インド、東南アジア、中南米をターゲット
- ・新開発の小型機は欧州に次いで北米に展開



■クローラドリル

- ・東南アジア、中南米、南アフリカをターゲット

国内市場への展開

・NETIS登録された超低騒音油圧ブレーカを主に更なるシェアアップ

NETIS:国土交通省が公共工事における工法・製品・システムについて紹介するために開設したデータベース
ここに当社の超低騒音油圧ブレーカを用いた解体・掘削工法が登録

・クローラドリル、トンネルドリルジャンボは買換えを促進

海外市場への展開

■ 新興国市場への展開

- ・競争が激化するなか、コストパフォーマンスの高いクレーンを投入
中国、東南アジア、中近東、ロシアをターゲット
- ・販売店網の再整備・拡充



コストパフォーマンスの高い泰安古河製のクレーン(4段ブーム)

■ 先進国市場への展開

- ・欧州で優れたコンパクト性、狭い場所へのアクセス性で高い評価を得ているミニクローラクレーンを、北米、オセアニアに水平展開
- ・地域ニーズに合致した製品を投入し新規市場を開拓



欧州向けの牽引トレーラ架装用クレーン



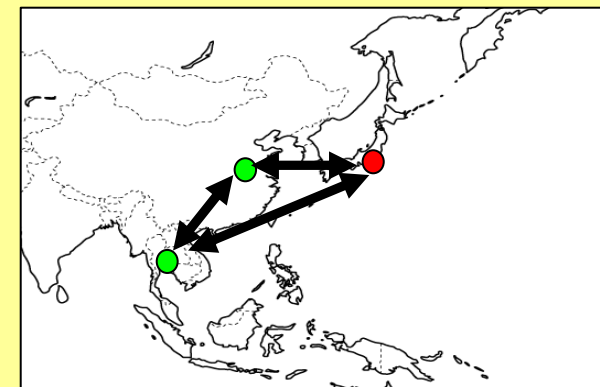
折り畳んで移動



狭い室内空間で作業可能

■ 最適生産体制構築

- ・海外工場(タイ、中国/泰安)と国内工場(千葉/佐倉)の生産体制を見直し、3工場で最適生産体制を構築



国内市場への展開

■トラック搭載型クレーン

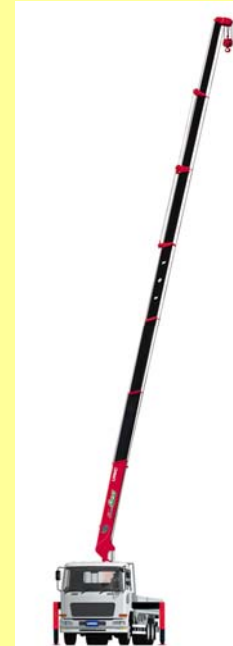
・高付加価値・環境配慮型製品で差別化



エンジンを止めたままで作業を可能にした
バッテリー式ユニッククレーンを開発



燃費効率約40%低減し省エネ大賞
を受賞したクレーンを拡充



高揚程作業に適した
7段ブームクレーン



連動操作を容易にした
ラジオコントローラ

■特殊用途製品

・脱トラック市場の掘り起こし



ユニックキャリア



オーシャンクレーン



林業用折り曲げ式クレーン



ミニクローラクレーン

ユニッククレーンの変遷

2003年(平成15年)



高機能クレーンU-can

- ・ラジコン連動操作
- ・転倒防止機能

2006年(平成18年)



低燃費クレーンU-can ECO

- ・エンジン回転数約40%低減
- ・消費燃料や排出ガス削減
- ・騒音低減



同製品において
平成19年度省エネ大賞受賞

2010年(平成22年)



バッテリー式クレーンU-can ECO-EV

- ・バッテリー駆動式
- ・排出ガスゼロ
- ・騒音大幅低減
- ・エンジン駆動式へ切替可能
(ハイブリッド!!クレーン)

国内のトラック搭載型クレーン市場で約47%のシェアを誇る

窒化ガリウム(GaN)基板



2インチGaN基板



2008年度

・ナイトライド事業室を新設

2009年度

・開発棟を建設し拠点を集約

・複数枚HVPE装置を自社開発(当社半導体装置事業室と共同開発)

・開発品から量産品へ製造プロセス移行

・LD・電子デバイスユーザーへサンプル出荷



2010年度

・量産体制の確立

・下期より引き合いに応じて供給開始

LD向けは市場が限定的なため、
パワーデバイス向けに大口径化の開発を急ぐ



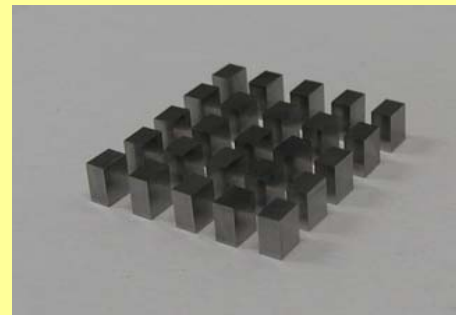
ナイトライド事業室 開発棟

熱電変換材料

- ・量産化に向けた大型焼結体を製造
- ・試験用に材料サンプル納入
- ・モジュールの試作を開始



- ・モジュールをサンプル展開予定
- ・社内実証試験を実施予定



熱電材料焼結体



熱電モジュール

LuAG結晶を用いたPEM(次世代乳がん検査装置)

- ・JST(科学技術振興機構)プロジェクトによるプロトタイプPEM装置完成(2008年度)



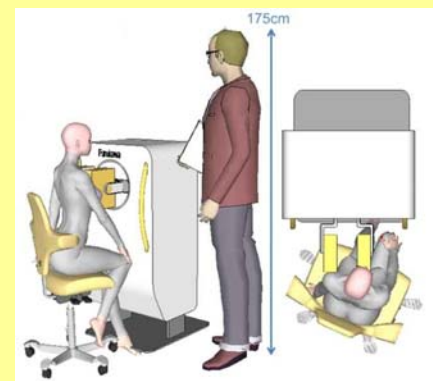
- ・NEDO助成によるPEM1号機を製作
- ・医療機関にて臨床実験を開始し画像取得等の機能検証
- ・医療デザインを施した商用機としてのPEM2号機の基礎設計は完了



- ・PEM2号機の詳細設計を詰め来春組立て予定



LuAG結晶ブロック



商用機デザイン(イメージ)



プロトタイプPEM装置

過去5年間の部門別実績及び業績予想 (2010年11月5日発表)

〔売上高〕

(単位:百万円)

	06年3月期	07年3月期	08年3月期	09年3月期	10年3月期	11年3月期(予想)
機械部門	70,329	67,795	75,841	62,639	44,313	50,300
（産業機械）	(17,010)	(14,119)	(17,331)	(15,836)	(12,783)	(13,600)
（開発機械）	(32,778)	(33,046)	(37,497)	(29,427)	(20,386)	(21,900)
（ユニック）	(20,540)	(20,629)	(21,012)	(17,375)	(11,142)	(14,800)
金属部門	52,661	84,753	97,519	68,786	71,132	77,800
電子化成品部門	21,228	15,902	15,276	11,388	10,995	12,300
（電子）	(15,922)	(9,364)	(8,751)	(5,568)	(5,969)	(7,200)
（化成品）	(5,305)	(6,538)	(6,525)	(5,820)	(5,025)	(5,100)
塗料部門(※)	—	—	—	—	3,692	15,200
不動産部門	3,106	2,936	2,758	2,386	2,043	1,600
燃料	33,588	28,206	20,735	15,452	9,893	9,000
その他	1,022	1,154	1,294	1,204	854	800
合計	181,937	200,749	213,426	161,857	142,925	167,000

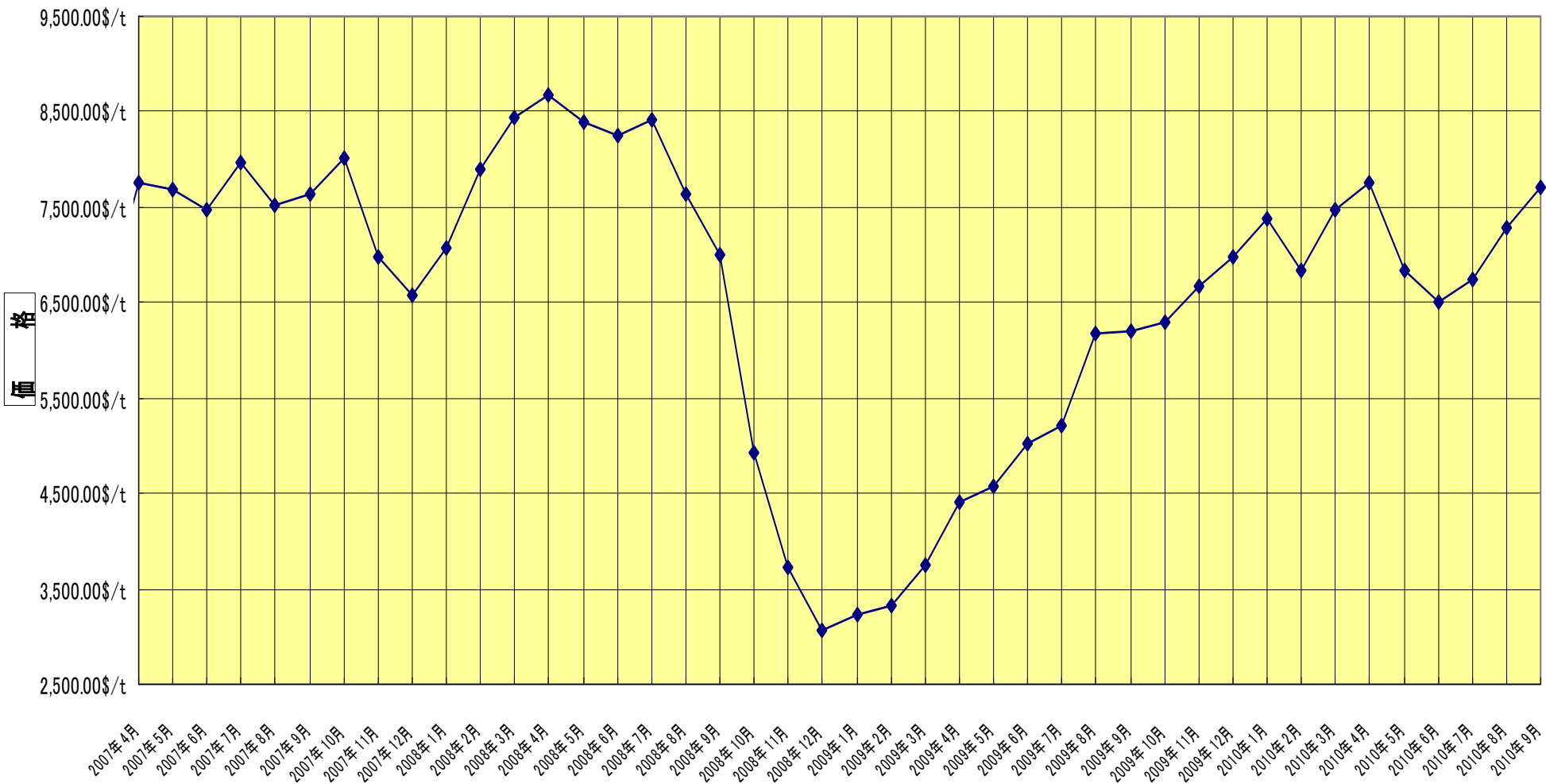
〔営業利益〕

(単位:百万円)

	06年3月期	07年3月期	08年3月期	09年3月期	10年3月期	11年3月期(予想)
機械部門	4,243	5,901	6,837	1,733	△3,022	1,480
（産業機械）	(△979)	(72)	(837)	(767)	(433)	(580)
（開発機械）	(2,579)	(3,120)	(3,702)	(255)	(△2,584)	(190)
（ユニック）	(2,643)	(2,708)	(2,297)	(710)	(△870)	(710)
金属部門	5,779	8,837	6,206	23	3,224	570
電子化成品部門	1,497	2,088	1,455	206	761	1,490
（電子）	(1,061)	(1,386)	(984)	(4)	(657)	(1,240)
（化成品）	(435)	(701)	(470)	(201)	(104)	(250)
塗料部門(※)	—	—	—	—	△19	50
不動産部門	905	839	749	706	1,128	590
燃料	150	△114	△430	202	△29	△30
その他	△219	△301	△228	△304	△376	△85
消去又は全社	△227	△351	△181	△264	△69	△65
合計	12,129	16,898	14,407	2,303	1,597	4,000

※09/12に(株)トウベ（塗料事業）を連結子会社化

銅価格海外相場推移(月中平均)



※当社調べ

日付